



ムモンホソアシナガバチ



スズメバチ科
体長 14～20mm
淡褐色に黄色の斑紋で、明るい体色。巣は植物の毛のような微細な材料を使っていて、薄くて軽い。

スズメバチの仲間

女王バチを中心に多くの働きバチとともに大型の巣で社会生活を送る。成虫はイモムシなどの昆虫を捕獲し肉団子にし幼虫の餌にする。クヌギやコナラ等の樹液を好み、花の蜜も吸う。



コガタスズメバチ



スズメバチ科
体長 22～30mm
巣は樹林内など野外につくることが多い。スズメバチでは最もよく見かける。



オオスズメバチ



スズメバチ科
体長 27～45mm
日本のハチで最大の種で攻撃性も強い。巣は地中や樹洞などにつくる。



クロスズメバチ

スズメバチ科
体長 10～15mm
スズメバチでは最小の種で攻撃性は弱い。巣は地中や樹洞につくる。昆虫などの他、動物の死骸からも肉を取り持ち帰る。